

そろばんから学ぶこと

みなさんは、何か熱心に取り組んでいること
とはありますか。私は、小学校二年生の終わ
り頃に始めた、そろばんを今一生懸命頑張
ています。

最初の方は進級ができなかつたので、そろ
ばんに対して消極的でした。ところが、小学
校五年生のある日に、そろばん教室の先生か
ら、

「大会があるけど、一回だけ出てみたら
と、そろばんの大会の誘いを受け、行ってみ
ることになりました。大会では、部門が級によ
って分かれており、私は下の方の級だったの
で、C部門で順位を争うという形になりました
た。初めての大会だったので緊張して指が震
えてしまい、そろばんが弾きにくかつたので
すが、全力を出しきりました。すると結果は
三位で、トロフィーと賞状をもらいました。
人生で初めてトロフィーをもらえて本当に嬉

しか、たです。その大会を機にそろばんに
対する気持ちが変わりました。その後そろばんが
楽しくなり、気がつけば自主的に毎日そろばん
に触れ、練習をするようになった。いまは、
そろばんを二、三日触れずにいると、手の動
くスピードが遅くなってしまうので、今のス
ピードを維持、そして向上させるためにも毎
日練習することは大事だと思います。
他にも、県大会に出場した時、違う中学校
で同じ学年の人から、よろしくねと言われて
とても嬉しくなりました。その友達だけでな
く、他の学年の友達からも話しかけてもらっ
たり、仲良くしてもらいました。同じ目標を
もった友達ができ、とてもほげみになり、大
会に出場する楽しみにもなりました。大会の
結果は、入賞できず悔しかったのですが、と
ても良い経験になりました。
私は、そろばんを通してたくさんのことを
学びました。その一つとしてコツコツと努力

をすれば夢は叶うという事です。そして、
そろばんのおかげで大切な仲間もできました。
「努力」と「そろばん」には共通点があると
思います。それはどちらも「忍耐カ」が必要
ではないかと考えました。私は何か熱心を取
り組んだ分だけ自分に返ってくると思います。
それは、自主的に努力を重ねてきたからこそそ
体験できたことだろうと思います。そろばん
を始めて六年以上が経ちますが、そろばんに
よって出会えた先生や、仲間を大切に、これ
からも熱心に日々努力をして目標に向かっ
て頑張っていくます。